

人口の動き

| | |
|------|--------|
| 出生 | 21,118 |
| 死亡 | 10,895 |
| 出生超過 | 10,223 |
| 外国人 | 4,585 |
| 人口 | 18,985 |
| 男性 | 8,947 |
| 女性 | 10,038 |



広 報

おなづまら

1971-6

九州旭産業に ソ連貿易視察団

九州旭産業（岩坂）は昨年一月操業以来主としてアメリカ向けの輸出用高級紳士服を製造していますがさきの施設拡張により岡本工場長以下140名の従業員をかかえる

九州一の縫製工場となりました。現在ではカナダ向けの輸出もやっていますが更にソ連にも輸出市場をひろげようと4月13日、来日中のソ連貿易

視察団を迎えました。一向はソ連雑品輸出入公団総裁ラリーニン氏以下4名で工場を巡視しましたが製品を見る目もきびしく約一時間滞在して大阪に向いました。

すっきり しやっきり

明るく正しい選挙をいたしましょう



じばん かんばん かばんより

ガマンできない カミカゼ運転

今月のポイント

参議院議員選挙はじまる

-
- 2……巻頭
 - 3……西日本一の杉水稚蚕飼育所落成 杉水に北部集乳所 水源町にポーリング試験
雨期に備えて 大津農業協同組合新役員 東肥畜産農業協同組合新役員
派米農業研修生募集中
 - 4……消費者コーナー 町税の完納は納税組で 新入団員新幹部の規律訓練
 - 5……年金 行政相談 今月の日曜在宅医 おめでとうございます おくやみ申します
調理師試験 町民税国保税集合徴収日程
 - 6……善意 社協役員及表彰式 心配ごと相談所
 - 7……町長に便りを出そう 白バラコーナー
 - 8……晴れの叙勲山林を守つて36年宮崎大七氏 両陛下主催春の園遊会に坂本町長夫妻
お招きをうける 大津町連合婦人会役員 支通安全功労者表彰中野広氏
郷土の先哲西本白川氏の「詩碑由来記」たつ
-

西日本一の

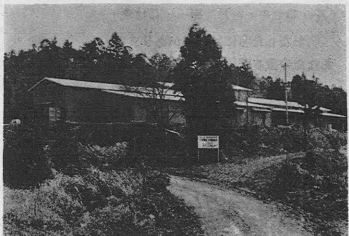
杉水稚蚕飼育所落成

昭和四十五年度構造改善事業として工事が進められていた大津養蚕農協杉水稚蚕飼育所が完成五月二十日落成式を行いました。

この施設は二令期までの蚕を飼育するところで年間七十二百箱（七万二千グラム）の飼育能力を有する西日本一の規模と最新鋭の自動飼育装置を誇るものです。

総工費 三、六〇万円

内機械設備一、六一七万円



大津養蚕協同組合新役員

- | | |
|-----|-------|
| 組合長 | 岡本 定勝 |
| 理事 | 大谷 昂 |
| | 矢野貞義 |
| | 清水 久 |
| | 城下高美 |
| | 桐原幸雄 |
| | 松岡 悟 |
| | 佐藤天地 |
| | 合志公友 |
| | 大村 直 |
| | 永田政敏 |
| | 藤原 満 |
| | 坂本 晋 |
| | 荒牧 囲 |
| | 国武 恵 |
| | 藤本逸明 |
| | 前田健一 |
| | 春日安雄 |
| | 中無田忠臣 |
| | 府内 登 |
| | 吉良 朱 |
| | 岩崎繁幸 |
| | 緒方 功 |
| 監事 | 吉岡幸雄 |
| | 岩下 守 |
| | 立石 徹 |
| | 上村裁蔵 |
| | 合志義輝 |
| | 三池晋平 |

杉水に 北部集乳所

酪農は、重要な町の産業です。県酪農業協同組合では大津農協の要請により杉水にクリオステーションの建設を急いでいましたが五月十四日落成式が行われました。

工費千三百万円、処理能力一万といたう最新鋭設備を有し町北部一帯の集乳を行なうことになっており町の酪農振興に大きな役割を果たすものと思われま

水 源 町 に
ボーリング試掘

大津台地は中央可鍛、武山鑄造両社の進出をはじめ近く農業高校の移転など開発が予定されていますが、この程度業者との間に契約がまとまり水源町の灰塚区有林地内に試掘工事をはじめました。

台地の開発とこの地区初のボーリングとしてその成否が注視されます。

…雨期に…備えて…

梅雨、台風の出水期をむかえました今年の梅雨は平年並というのですが六月下旬には梅雨前線が活発となり大雨のおそれがあるとの予想です。災害は忘れられた頃に来ると申します。地盤のゆるんでいる所、水害の危険ヶ所等は十分注意致しましょう、町や消防団では災害の未然防止、防災に努力いたしますが皆様の御協力をお願いたします。尚災害ヶ所の報告は発生から一週間以内に御連絡下さい。

派米農業研修生募集

東肥畜産農業協同組合新役員

- | | |
|-------|------|
| 組合長理事 | 西村 量 |
| 理事 | 谷本茂一 |
| | 東 徳義 |
| | 帆保義信 |
| 代表監事 | 小西忠雄 |
| 監事 | 菊池竜雄 |
| | 西岡 隆 |
| | 吉岡勝義 |
| | 古庄 明 |

七月一七日まで役場に申出て下さい

一、派遣期間 二ケ年

二、資格条件

四十六年三月末日迄に高校以上の学校を卒業したもので農業従事者二十年七月一日から二十八年六月三十日まで生まれた者
英語の基礎的理解があり思想堅固で慢性疾患がないもの
体重五五kg 身長一六〇cm程度以上

詳細は役場経済課にお問合せ下さい。

消費者コーナー ルームクーラー のいろいろ

ウインド型

涼しい風を送る送風部と室内の暖い空気を外へ出す動力部が一つになっています。

場所をとらず、値段も比較的低いことが特長ですが取付のため壁に穴をあけたり、窓枠をとったりする工事が必要です。

セラレート型（スプラット型）

送風部と動力部を室内と室外に分けたタイプです。工事は壁や窓に小さい穴をあけるだけでよく、音が静かで、振動が少ないうのが特長です。

セツトフリー型

車のついたルームクーラーで、持運びが自由自在排気ホースを屋外に出すだけです。転動などで住いをかえるときなどにたいへん便利です。

工事ラツシユをさげましよう。

動きはじめるときに流れる電流が大きいので、リミッターが切れたり、テレビや、けい光灯にチャツキが出たりすることがありますので、いろいろ調査をし、工事が必要なことがあります。そのため、申込まれてから、実際にお使いになれるまで、二、三週間かかります。

とくに、七、八月に集中しますので、ルームクーラーをお求めの際はできるだけ早めに九州電力へお申込みください。

町税の完納は納税組合で

四十五年度町税、国民健康保険税の徴収成績は納税組合の普及によって次第に向上、町財政に大きく寄与感謝されています。

しかし、町内の組合設立割合は七五％で組合がない地区が二五％残って居ります組合に加入されていない方又納税組合がない地区も出来るだけ早く組合を設立されて町税完納に一層御協力下さいませようお願いします。

四十五年度町税徴収状況 (単位千円)

| 税目 | 町税収入済額 | 納税組合 | |
|-------|---------|--------|-------|
| | | 徴収額 | 徴収率% |
| 固定資産税 | 40,191 | 27,292 | 67.90 |
| 町民税 | 22,191 | 8,587 | 38.69 |
| 軽自動車税 | 6,679 | 4,106 | 61.47 |
| 保険税 | 48,624 | 46,710 | 96.06 |
| 計 | 117,685 | 86,697 | 73.66 |

表彰組合長

- 内牧北納税組合長
- 岩坂小路
- 吹田第二
- 室二丁目
- 飯田秀昭
- 岩尾春美
- 谷本義輝
- 石原幸生

……コセキ……戸籍……こせき……
わたしたちには戸籍があります
あなたの家族関係は戸籍で証明されます



新入団員 新幹部の 規律訓練

大津町消防団

大津町消防団では五月十三日、大津中央公民館に於て、赤見助役、熊本県消防学校の教官を招いて新令公布式を行い、引続、県消防学校の教官により新入団員の規律訓練を、また、新幹部は新前中講義、午後規律訓練等を実施し消防人としての教養を高めた。

第一分団 (新入団員)

- 山本富士夫 宇都宮一誠 佐藤親幸
- 林 信敏
- 西本哲治
- 坂本昭信
- 岡田良一
- 永田敏彦
- 片山俊行
- 福本国徳
- 帆保亮介
- 今村新一
- 第四分団
- 島田忠臣
- 月尾正一
- 三池保美
- 矢野武彦
- 矢野正和
- 第六分団
- 岩永澄人
- 中野実
- 府内安幸
- 府内隆博
- 三池幸光
- 第七分団
- 大村忠孝
- 芥川芳郎
- 今村宗男
- 吉良常士夫
- 第八分団
- 田代房夫
- 中山新一
- 岩永三千男
- 宇野久敏
- 宇野光広
- 荒木勇次
- 三池五男
- 荒木光幸
- 古庄房年
- 古庄一
- 田代孝則
- 今村哲
- 荒木閣郎
- 田中一男
- 田呂丸敬夫
- 永田修治
- 石原正文
- 白川哲也
- 石原 巧
- 岩村幸治
- 合志一博
- 松岡勝治
- 野口一世
- 松岡勝治
- 清水正昭
- 畑中一成
- 三池安男
- 河本 泉
- 元村政行
- 天野泰博



善意

下町老人会帆布裁縫
 雑布三十二枚、竹ホーキ十本
 上町今村イツエ、甲斐ハツエ様
 見舞金二、〇〇〇円
 三、〇〇〇円
 大津地区母子会様
 三、〇〇〇円
 大津小学校六年二組三十六名様
 石鹼細工物三十八点

真木老人クラブへ寄附
 真木合志久人殿から養母小坂サッ
 殿死による香典返しとして金三
 千円を寄贈されました。

社協一般寄附金

- 二〇、〇〇〇円 上鶴 大野はま彦殿
- 亡母ハツエ殿
- 二〇、〇〇〇円 引水 源川雅尚殿
- 亡母静枝殿
- 一〇、〇〇〇円 鍛冶上 住本大喜殿
- 亡母トメ殿
- 七、〇〇〇円 真木 合志久人殿
- 亡養母小坂サッ殿
- 快気祝
- 六、〇〇〇円 前田町 豊園札幌
- 視察に際し
- 一、〇〇〇円 宮崎県清武町社協

善意銀行

預託 現金口座
 坂町安永不二男殿から亡二女、妙子さ
 んの一週忌供養のため一万円を大津町
 重度心身障害児親の会へ
 大津地区母子会(会長山辺菊)殿から
 国民保険税徴収手数料の内から九千円
 を老人ホーム、若草学園、複式学級へ

オギナー献金

- 一、〇〇〇円 杉下 田代丸幸殿
- 一、〇〇〇円 岩坂 今村義行殿
- 一、〇〇〇円 矢藤川 田呂丸桂起殿
- 一、〇〇〇円 日吉町 西内康夫殿
- 一、〇〇〇円 大津 高松遊展殿
- 一、〇〇〇円 室 山田信也殿
- 一、〇〇〇円 平川 三池幸光殿
- 一、〇〇〇円 大津 岩上勇二殿

若草学園へ寄附

金一封 上鶴 田吹トニ殿
 大津地区母子会殿
 寄附
 キャラメル六〇個 上鶴梅田茂商店殿
 海ノミ他 上鶴町内会殿
 自転車一台 本町 西本房子殿
 お菓子六箱 防大四十二中政有志一同
 代表黒木実馬殿
 タオル六十八本 キャラメル五〇個
 引水婦人会殿

社協役員会及表彰式

大津町社会福祉協議会では理事会、
 監事会、評議員会を開き四十六年度一
 般会計二、一七五九円特別会計六
 〇〇〇円の追加補正、四十五年度一般
 会計三、五九〇、〇〇〇円、特別会計
 四件一、〇二九、七〇〇円の決算、審
 議を終った。
 尚、五月二十九日評議員会の席上次の方
 々の表彰式を行い感謝の意を表した
 兼島景文殿 大林
 本会の趣旨に賛同し多額の寄附を
 なし地域福祉の向上に貢献された
 大山瀧国殿 松古閑

長年にわたり社会福祉事業の伸展
 に奮闘し又理事として本会の発展
 に多大の貢献をされた
 福島としと殿 西鶴芳金住宅
 長年にわたり高令者、疾病など多
 くの困窮世帯に篤志奉仕を行ない地
 域福祉の向上に貢献された
 他、の範とするにたると認められ表
 彰された

心配ごととは

大津町心配ごと相談所へ
 生活上の相談はどんな小さなことでも
 念入り、よく御利用下さい。
 毎週火曜日 午前十時～午後三時
 絶対に秘密を守ります
 ところ 社会福祉協議会内

老人懇の家族湯日 六月

定例休館日 毎週月曜日
 (二十七日日)

老人ホーム慰問

内牧婦人会田畑秋子様外十四名
 菓子、六、五五〇K
 錦野婦人会光夫フジ子様外五十名
 卵六十三個菓子六K
 一町民(匿名)見舞金五〇〇円

植木
 ク 二十三名 県会議員 坂本久雄殿
 お菓子四〇袋 上大津 渡辺龍雄殿

町長に 便りを 出さす

私、昨年十一月より当町町営住宅
立石に入居致しております。不審な
今般、水道料金集金等について書
点がありましたので、この書状をさし
あげた次第です。

- 一、立石地区の水道料集金日は協定さ
れているか否か
- 二、集金担当者がひと月に一度集金に
来て不在の時は赤紙の督促を出す
のではないか
- 三、同者が集金に来て、家庭が不在の
時、不在通知書等投入して、次回
の集金予定日を告知する義務があ
りしないか

以上の点について私及び近所の人々も
大変憤慨しております。
公の仕事にたづさわる者の立場は町民
一人一人がお客様であり、又その町民
が納める税金によって食生活がなされ
ていると思います。よって町民に対す
るサービスモラルの低下は健全なる社
会生活の不和を促すものであります
以上の事につきまして、次期大津公報
に私達町民の納得のいくお答を記載さ
れる事を期待してお待ち致しており
ます (原文のまま)

大津町一町民より

お 答 え

以上のおとり投書がありましたので
でたたちに係り調査をさせました
結果、左記のとおり回答をいたし
ます。
一、集金予定日は一応予定してあるが
それは集金人の集金事務の都合上
のものであって、相手方との協定

によるものではありません。
ただ出来るだけ予定日に巡回する
よう努力はいたしております。

- 二、本来水道使用料金の納入は、水道
使用者にその義務があるわけで、
町はサービス上、集金人を設けて
料金の取りまわしとめをさせておりま
す。したがって今回の集金予定日
を告知すべき義務はありません。
但し実際には告知するよう指導し
ております。

集金人は一月に最低三回は巡回し
左記の連絡票によりお知らせして
おり、一度の集金で不在の場合に
督促を出すことはありません

(第一回連絡票)

連絡票

昭和 年 月 日
昭和 年 月 日
料金 円
本日 期日付の集金に付いたが
り不足の分を本日 日 期日
に集金予定日より連絡致
します

※ 本日の定額集金に不足分
を本日 日 期日付の集金に
てお支払い願います

(第二回連絡票)

連絡票

昭和 年 月 日
昭和 年 月 日
料金 円
本日 期日付の集金に付いた
り不足の分を本日 日 期日
に集金予定日より連絡致
します

※ 本日の定額集金に不足分
を本日 日 期日付の集金に
てお支払い願います

(第三回連絡票)

連絡票

昭和 年 月 日
昭和 年 月 日
料金 円
本日 期日付の集金に付いた
り不足の分を本日 日 期日
に集金予定日より連絡致
します

※ 本日の定額集金に不足分
を本日 日 期日付の集金に
てお支払い願います

- 三、大体以上のとおりですが、昼間ど
うしても不在の多い御家庭では銀
行振込の方法もございまして、銀
行に御相談下さい。又、新しく
建った住宅や団地では、玄関に表
札がかけないところが多く、集
金にも困っておりますので御協力
をお願いします。

なお、集金業務その他疑問の点があり
ましたら、その都度水道事務局へ直接
御連絡いただくようお願いいたします

白バラコーナ―



投票日は六月二十七日午前七時より
午後六時までです

今年度の選挙は田植時の忙がし、最中に
行なわれることになりましたが、この
選挙は私達が自分で私たちの代表者を
選ぶ大切な選挙です。

投票日には朝出かける前に必ず投票
票をすまじから出かきましょう。
今回は特に農繁期に当りますので、投
票所も出来るだけ土足で投票できるよ
う準備します

野良着のまま気分がらにお出下さい。

優良投票所の表彰

大津町選挙管理委員会では、今回も
投票成績優良投票区を表彰することに
しておりますので、各投票区において
も部落ぐるみ投票総参加について、一
人の棄権者もないようご協力をお願い
致します。

この一票
郷土の未来を
ひろく力か

六月二十七日は
参議院議員通常選挙



晴れの紋勲 勲七等旭日章

山林を守つて三十六年

宮崎太七氏（真木）

先般恒例の春の披露発表が行はれ、宮崎太七氏が晴れの叙勲を贈られた。県官公造林地の監視員として、山林を守つて三十六年、その功績が認められたもので、氏は、四一年に黄綬褒章もうけられている。「ただ夢のようです山里に生まれ、自然の資源を生かすことが私の生涯の仕事だと思つてやつていただけで」とけんきよに喜びを語つていた。

兩陛下主催

春の園遊会に

坂本町長夫妻

お招きをうける

天皇皇后兩陛下ご主催の春の園遊会が五月十一日東京赤坂御苑(元赤坂離宮)で各界の功労者、夫人を含めて約千六百人が招かれて催されたが、坂本町長夫妻も自治功労者として招待をうけて出席された。

大津町連合婦人会役員

| | | | |
|-----|----|-----|-------|
| 地区 | 会 | 長 | 副会長 |
| 大津 | 坂本 | 睦子 | 福田トシ子 |
| 陣内 | 竹下 | タキ | 島田 初子 |
| 瀬田 | 上村 | 美知子 | 合志 文代 |
| 錦野 | 緒方 | 立子 | 東トメ子 |
| 岩坂 | 矢野 | サカエ | 栗林いづ子 |
| 護川 | 安永 | スミエ | 荒牧 恵美 |
| 矢護川 | 本田 | 幸枝 | 江藤 綱代 |
| | | | 中尾さつ子 |
| | | | 山下 幸枝 |
| | | | 宮崎ミヨ子 |
| | | | 熊谷とらお |

平川 古庄 照子 三池 鈴子
真木 田上マサ子 合志 文子
山辺たつめ

交通安全功労者表彰

中野 広氏(内叙)

交通安全防止協力隊員として四一年より現在まで、役勤勤務のかたわら街頭に出勤して事故防止に協力、その功績が認められ、県交通安全協会会長、県警本部長より表彰をうけた。

郷土の先哲、西本白川氏の

詩碑由来記 建つ

大林老人クラブ

このほど大林老人クラブの手で郷土出身西本白川氏の詩碑由来記が建つた。白川氏は本名西本省三、明治十一年に大林に生れ、済々黌卒業後、南京同文書院に学び、日露戦争には通訳として従軍、上海東亜同文書院教授(週報上海)を経営当時のマスコミに活躍、昭和元年病のため郷里大林に帰り同三年五月五十二才の生涯を終えられた。三十年近い支那生活の間に蓄積された支那論を「支那思想と現代」「現代支那交邦論」を著した。

史的考察「大儒沈子培」宋学の密視「康熙大帝」などの一連の著書に発表、当時天寛の宋に浴したほどであった。終年の同志であった藤孝有氏(初代満洲国総理)が親受尚書乙倉夏、共尊聖祖海蔵樓、商賈節事春秋在、欲伏先生訴九幽の挽歌を贈り、昭和八年満洲国総理として来朝の折金一封を遺族に贈り詩碑を墓所に建てられたものである。戦後詩碑とその周辺は荒廃して訪れる人もなかつたが、大林老人クラブでは大塚新造会長が中心となつて、郷土の先哲を広く紹介しようと詩碑を復元詩碑由来記が建てられたものである。

(詩碑は瀬田駅東 五〇米三文路)

